

令和8年度 部局経営方針

部局名	消防本部	部局長名	黒木 睦雄	令和8年4月1日 現在
部局の経営資源	職員数 (人)	当初予算額 (千円)		令和8年度中に策定予定の計画 (根拠法令等)
	正職員	88 (ほか兼務 1人)	一般会計	1,048,985
	再任用職員	2	特別会計	
	会計年度任用職員	3	前年度繰越額(千円)	
	任期付職員		一般会計	349,093
			特別会計	
総合計画に基づく部局の経営戦略	<p>【基本姿勢】 消防本部は、消防体制の充実や強化を図りながら、中長期的な視点で各種施策に取り組むとともに、「第3次日向日市行財政改革大綱」に定める実施項目の達成に向けた進捗管理を行います。</p> <p>【総合計画・まちづくりで大切にしたい考え方】 人口減少や少子高齢化といった社会の変化が進む中で、地域の課題を解決するためには、市民や企業、行政をはじめとする多様な主体が協働・連携し、それぞれの役割を尊重しながらまちづくりを進めることが重要です。まちづくりの将来像である「人と自然が響き合い、にぎわいあふれる共創のまち日向」の実現に向けて、市民協働の精神を大切にしながら、地域の特性や魅力を活かした持続可能なまちづくりを推進していきます。</p>			

令和8年度 部局経営方針

部局名	消防本部	部局長名	黒木 睦雄	令和8年4月1日 現在
総合計画に基づく部局の経営戦略	<p>【総合計画・基本目標に関連する項目のうち特に重点的に取り組む事業】</p> <p>4-2 消防体制の充実</p> <p>①警防・救急体制の充実 救命率向上のため救命講習会を開催し、自動体外式除細動器(AED)の使用方法等の普及啓発を促進し、市民の救命意識の向上に努めます。また、重症傷病者の救急要請に対応できる体制を確保するため、救急車の適正利用に向けたPRに努めます。 さらに、令和7年度に発隊した潜水隊の充実を図るために、人材育成と資器材整備を推進するとともに、火災予防のため事業所への立入検査を実施し、消防法令違反の是正や適切な指導を行います。また、住宅用火災警報器の全戸設置を目指し、消防団と連携した防火訪問など多様な機会を通じて啓発活動を展開します。</p> <p>②消防団体制の充実 消防団の運営においては、団員定数の適正管理や入団促進、知識・技術の向上に団幹部と連携して取り組みます。併せて、消防団施設の維持管理に注力し、老朽化した団機庫の改修を関係課と調整しながら進めます。これにより、女性や若者を含む幅広い住民の入団促進を図り、消防団の充実強化を推進します。</p> <p>【行財政改革大綱に基づく行動計画】</p> <p>基本方針1 満足度の高い行政サービスの実現</p> <p>重点取組項目1 行政運営の効率化と適正化</p> <p>2 組織体制の最適化 ○ 効率的な行政運営の推進とともに、業務の量や質に応じた人員体制の構築に取り組みます。</p> <p>5 内部統制の推進 ○ 内部統制の推進を図り、組織力の向上を図ります。</p> <p>重点取組項目2 デジタル技術活用の推進</p> <p>1 ペーパーレスの推進 ○ 会議資料のペーパーレス化や電子決裁の推進等により、情報共有の効率化、業務量・コストの削減に取り組みます。</p> <p>2 ICT活用による業務効率化 ○ 生成AIを活用した資料や広報用チラシの作成、企画立案のアイデア、データ分析などにより、業務効率化を図ります。 ○ ICレコーダー等の利用により、会議録・訪問記録等作成の業務量削減に取り組みます。</p> <p>基本方針3 質の高い人材基盤の構築</p> <p>重点取組項目1 人材の育成・確保</p> <p>1 人材育成の充実 ○ 「日向市人材育成・確保方針」に則り、各職階に求められる役割と能力が果たせるよう、体系的な人材育成プログラムや研修等の受講、職員の自発的学習、資格取得を促進し、様々な行政課題に柔軟に対応できる人材育成に取り組みます。</p> <p>重点取組項目2 働き方改革の推進</p> <p>1 ワーク・ライフ・バランスの実現 ○ 職員が家庭との両立を図りながら十分に能力を発揮できるよう、時差出勤やテレワークなどの多様な働き方の活用に取り組むとともに、計画的な有給休暇や育児休暇の取得、ノー残業デーの確実な実施、振替休日の完全取得、時間外勤務の削減を促進します。 ○ 適切な健康管理に取り組み、メンタルヘルス対策の実施や「日向市職員ハラスメント指針」に基づくハラスメントを生じさせない環境づくりを推進します。</p> <p>2 安心して働ける職場づくり ○ 職場におけるOJTを活性化するとともに、意見や相談を気兼ねなくできる、風通しが良く、心理的安全性が高い職場環境づくりに取り組みます。</p>			